

人生に拍手があふれる世界を。人生を豊かにするライフイベント。

“ライフイベント実態調査2015”

人生の“幸せ感”は
「自律的に選択した人生を生活している充実感」がカギ。
経験者が「自律選択感」を得られたと回答した
ライフイベント上位は「起業」「趣味活動」「海外留学」「結婚」など。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都中央区 代表取締役社長 山口文洋)が運営するリクルートブライダル総研、リクルート進学総研、リクルート自動車総研共同調査として「ライフイベントの実態実態」について詳細に把握するために、全国18~69歳の人に対して「リクルートライフイベント実態調査2015」を実施しました。ここに、調査結果をご報告いたします。

■ ライフイベントの実態状況と人生に与える影響・・・P5~8

人生によい影響を与えたライフイベント上位は「趣味活動」、「出産」、「海外留学」など
人生の幸福感に最も「長い期間」影響を与えたライフイベントは、「結婚」で32年。

- 60代がこれまで経験したライフイベントは平均29.6個。
- 経験者が「人生によい影響を与えた」と回答したライフイベント上位は「趣味活動」「出産」「海外留学」など。
- “人生の幸福感”に影響を与える期間が最も長いライフイベントは「結婚」。次いで「趣味活動」。
- 経験したライフイベントについて「経験するのが当然」と捉えていた割合は60代に比較し、若い世代では低い。

■ “人生の幸せ感”とライフイベントの関係・・・P9~11

ライフイベントを通じて得られたことの1位は、「守りたい人や仲間ができた・増えた」。

- 上記に次いで、「未知の世界と出会った高揚感」、「ものの見方や考え方の大きな変化」が上位。
- 『現在の自分の状態』について得られた「承認」「愛情」「自信」「自律選択」「平穩」の5因子のうち、『現在の幸せ感』と最も高い相関があったのは「自律選択」因子。“自律的に選択した人生を過ごしている充足感”を感じられているかどうか、現在の幸せ感のカギ。
- 各ライフイベント経験者において、経験することで「自律選択」感が得られたとする割合が高いライフイベントは「起業」「ライフワークといえる趣味活動」「海外留学」「結婚(結婚生活)」「(就職を機に)一人暮らし」が上位。

■ 【参考】リクルートマーケティングパートナーズの3総研所長による考察 ……P12

- リクルート進学総研 所長 小林浩
- リクルートブライダル総研 所長 鈴木直樹
- リクルート自動車総研 所長 後藤貴功

◆出版・印刷物ヘッダーを転載する際には、“リクルートマーケティングパートナーズ ライフイベント実態調査2015 調べ”と明記頂けますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry

調査概要

(1)調査の目的

- 近年、少子化および人口減少時代を迎え、日本の社会・経済環境は大きく変わりつつある。
- そこで本調査では、「結婚」「進学」といった「ライフイベント」が、人生に与える影響やライフイベントの持つ価値を相対的に把握することを目指した。ライフイベントに関する実態・関心・希望等を調査することで、ライフイベントが個人の幸福感や希望に与える影響要因を明らかにする基礎資料としたい。

(2)調査の実施方法

- 第1次調査でライフイベントの経験率を把握、第2次調査で各ライフイベントの実施内容や各ライフイベントが幸福感に与える影響などを把握。さらに、第3次調査では、全体としての“現在の幸せ感”とその構成要素を多変量解析を用いて明らかにし、各ライフイベントを経験することによって、どのような“幸せ感”の構成要素を得ることができたと評価しているかを確認した。
- 第1次調査での「経験率」「人生により影響を与えた率」等を鑑みて、一部のイベントを統合した上で30に絞り、第2次・3次調査の対象とした。

●第1次調査

- 調査期間：2014年9月22日(月)～2014年10月7日(火)
- 調査対象：全国18～69歳の男女
- 回収サンプル数：39,768件
 - 平成22年国勢調査に基づき、都道府県の人口規模によって1県あたり600s・800s・1600s・2000sで割り付け、各県における性年代別は、18～29歳・30～39歳・40～49歳までを均等に、50～59歳はその2/3、60～69歳はその1/3として割り付けて回収した。
- 調査内容：ライフイベントの経験状況、経験したライフイベントに対する評価、これからやってみたいライフイベント、現在の幸福感、将来の希望感 等

●第2次調査

- 調査期間：2014年10月31日(金)～2014年11月10日(月)
- 調査対象：全国18～69歳の男女(1次調査の回答者)
- 回収サンプル数：20,111件
 - 第1次調査の回答者の中から、平成22年国勢調査に基づき、都道府県の人口規模によって1県あたり300s・400s・800s・1000sで割り付け、ランダムに調査対象者を抽出した。
 - また、第1次調査での回答内容から一部のライフイベントを統合した上で30ライフイベントに絞り、経験したライフイベント8つまで、期待しているライフイベント6つまでをランダムで指定して回答を得た。
- 調査内容：現在の幸福感の理由、経験したライフイベントの経験時期、各ライフイベントが人生における幸福感に影響を与えた期間・今後の見込み期間、各ライフイベントの消費額、各ライフイベントの経験場所、各ライフイベントのインパクト、各ライフイベントの取り組み方、各ライフイベントによって得られた幸福感 等

●第3次調査

- 調査期間：2015年9月25日(金)～2015年9月28日(月)
- 調査対象：全国18～69歳の男女(2次調査の回答者)
- 回収サンプル数：3,093件
 - 第2次調査の回答者の中から、性・年代別に第2次調査と同じ比率で割り付け、ランダムに調査対象者を抽出した。
 - また、第1次調査での回答内容から、経験したライフイベント8つを指定して回答を得た。
 ※8つのイベントは、第2次調査で提示したものと同様とした。
- 調査内容：各ライフイベントを経験するにあたってのスタンス（するのが当然と考えたかどうか）、各ライフイベントを経験することで得られたこと、現在の自分の状態に対する自己評価（“現在の幸せ感”の構成要素） 等

●集計方法等について

- 各調査について、以下の人口構成に従ってウェイトバック集計をおこなっている。
 - ①第1次調査・第2次調査：平成22年国勢調査における都道府県×性年代10区分の人口構成
 - ②第3次調査：平成22年国勢調査における7エリア×性年代10区分の人口構成
- 性別、年代、居住地(エリア)については、1次調査～3次調査まで同じ人口構成を基準にウェイトバック集計をおこなっているため、同じ構成割合となる。居住地(都道府県)の構成割合のみ、1次・2次調査と3次調査で異なる。

提示したライフイベントと各イベントの回答サンプル数

※第1次・第2次・第3次調査において提示したライフイベントの種類・表記・分類、およびそれぞれのイベントに対する回答サンプル数は下表のとおり。
 ※第2次・第3次調査のうち(*)をつけたものについては、対応する一次調査の複数のライフイベントのうち、いずれか1つでも経験している者を対象として抽出した。

第1次調査 9分野86イベント		第1次調査	第2次・第3次調査 8分野30イベント		第2次調査	第3次調査	
ジャンル	調査全体 (人)	39,768	ジャンル	調査全体 (人)	20,111	3,093	
【就学】に関わるもの	(ご自身の) 小学校受験	1,461	【就学】に関わるもの	(ご自身の) 中学校受験	1,914	294	
	(ご自身の) 中学校受験	3,671					
	(ご自身の) 高校受験	30,283					
	(ご自身の) 大学・短大・専門学校受験	22,992					
	(ご自身の) 大学・短大・専門学校入学	19,229		(ご自身の) 大学・短大・専門学校入学	5,554	868	
	(ご自身の) 大学院受験	2,456					
	サークル活動	12,255					
	アルバイト	28,969		アルバイト	5,689	920	
	ゼミ・研究室	11,835		ゼミ・研究室	5,848	907	
	卒業論文・卒業制作	14,357					
	卒業旅行	11,277					
海外留学	2,860	海外留学	1,509	228			
インターシップ	1,879						
【就業】に関わるもの	就職活動	26,240	【就業】に関わるもの	就職 (就業)	5,661	903	
	就職 (就業)	25,936					
	新人研修	17,330					
	(就職を機に) 一人暮らし	8,792		(就職を機に) 一人暮らし	4,635	708	
	昇進・昇給	15,139					
	表彰・顕彰	6,366					
	転勤・異動	9,682					
	転職活動	11,309					
	転職	15,759		転職	5,426	855	
	起業 (起業準備を含む)	2,213		起業 (起業準備を含む)	1,154	160	
	結婚や出産を機に退職	7,359					
	復職活動	2,416					
	復職	2,795		復職	1,436	224	
失業・解雇	5,466						
早期退職・自己都合退職	9,428						
【恋愛】に関わるもの	告白する・される	25,577	【恋愛】に関わるもの	恋愛 (*)	5,359	825	
	フれる・別れる	22,489					
	交際する	26,525					
【結婚】に関わるもの	同棲 (結婚前同居)	7,464	【結婚】に関わるもの	同棲 (結婚前同居)	3,674	537	
	婚活	3,517		婚活、お見合い (*)	3,756	565	
	お見合い	4,910					
	プロポーズをする・受ける	16,705		プロポーズをする・受ける	5,240	810	
	婚約・結婚準備	17,556					
	結婚式	18,843		結婚式	5,227	800	
	新婚旅行	17,095					
	新生活準備	15,499					
	結婚 (結婚生活)	20,375		結婚 (結婚生活)	5,135	830	
	(結婚を機に) 親との同居	3,899					
	離婚	2,992					
再婚	1,320						
【出産・育児】に関わるもの	婚活	2,873	【出産・育児・教育】に関わるもの	妊娠 (配偶者の妊娠)・出産準備	5,124	737	
	妊娠 (配偶者の妊娠)・出産準備	14,736		出産 (配偶者の出産)	5,071	737	
	出産 (配偶者の出産)	15,460		(子供の) ひな祭り・初節句のお祝い、七五三のお祝い (*)	4,906	719	
	ひな祭り・初節句のお祝い	13,104					
	七五三のお祝い	13,707		(子供の) 保育園・幼稚園入園	4,995	753	
	保活 (子供の預け先探し)	4,274		幼児教育、子供の習い事 (*)	5,074	747	
	(子供の) 保育園・幼稚園入園	14,283					
幼児教育	6,132						
子供の【教育】に関わるもの	子供の習い事	10,726					
	(子供の) 小学校受験 (受験準備を含む)	711					
	(子供の) 中学校受験 (受験準備を含む)	1,832					
	(子供の) 小中学校入学	7,205					
	(子供の) 高校受験・入学 (受験準備を含む)	8,650					
	(子供の) 大学受験準備 (予備校)	4,356					
	(子供の) 大学受験・入学	5,819					
	子供の海外留学	1,055					
	【住まい】に関わるもの	住み替えの検討・準備	11,178	【住まい】に関わるもの	家 (土地や建物) の購入	5,320	798
		家 (土地や建物) の購入	12,244				
賃貸住宅の住み替え		10,583					
家の売却		2,014					
リフォーム		6,770					
自治会加入・地域行事参加	10,379						
【シニア】に関わるもの	定年退職 (配偶者の定年退職)	1,980	【シニア】に関わるもの	子供の出生 (孫誕生)	1,103	162	
	子供の就職	5,103					
	子供の結婚	2,984					
	子供の出生 (孫誕生)	2,335					
	再就職・再雇用	1,040					
	(子の独立後・退職後の) 子供との同居	482					
	(子の独立後・退職後の) 住み替え	218					
親の介護	3,156						
【その他】	ライフワークといえる趣味活動	7,906	【その他】	ライフワークといえる趣味活動	4,273	651	
	ボランティア活動	6,210		ボランティア活動	3,304	475	
	学び・スクール・資格取得	11,451		学び・スクール・資格取得	5,477	812	
	車の免許取得	28,439		車の免許取得	5,619	933	
	車の購入	23,537		車の購入	5,464	919	
	親の長寿祝い (米寿など)	6,261					
	同窓会	17,808					
	保険の検討・加入	21,677					
	移住の検討	3,786		移住 (検討含む) (*)	2,528	364	
	移住	3,722					
	美容整形・増毛	805					
	(本人・家族の) 病気・事故・入院	17,801					
	ペットを飼う	15,912		ペットを飼う	5,216	845	

【第1次調査より】生涯におけるライフイベントの経験数

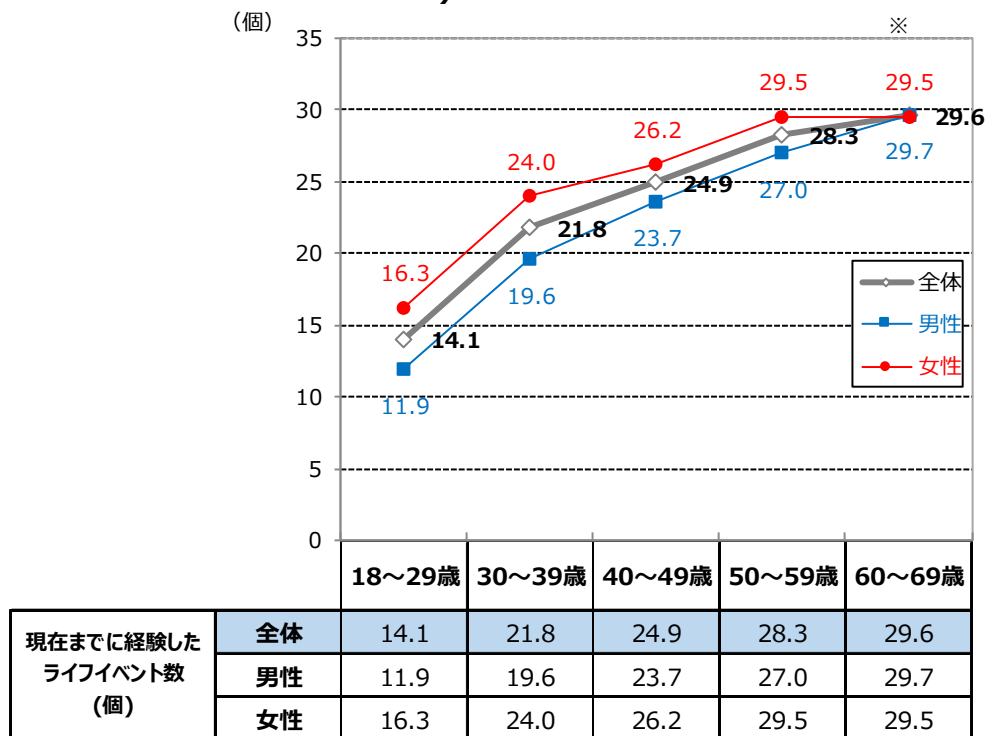
■60代がこれまでに経験したライフイベントは、平均29.6個。

■20代が今後希望するライフイベントは平均8.1個。

- 9分野86個のライフイベントについて、経験したことがあるものをたずね、その回答数を集計した。
- 提示したライフイベントは、P4の一覧の通り(第1次調査)。

- 9分野86個のライフイベントについて、経験したことがある平均個数を年代別にみると、18～29歳で平均数14.1個、60代では29.6個。
- 今後希望するライフイベントの平均数は、18～29歳で8.1個、60代1.2個。

■【年代別】現在までに経験したライフイベントの数 (第1次調査 全体/複数回答の回答数を集計)



■【年代別】今後希望するライフイベントの数※未経験かつ今後やってみたいイベント (第1次調査 全体/複数回答の回答数を集計)

		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳
今後希望する ライフイベント数 (個)	全体	8.1	5.0	3.2	2.1	1.2
	男性	6.4	4.2	3.1	2.2	1.3
	女性	9.9	5.8	3.3	2.0	1.2

【第1次調査より】人生にいい影響を与えたライフイベント

■経験者が「人生にいい影響を与えた」と回答した割合の高いライフイベントは「ライフワークといえる趣味活動」87.4%、「出産(配偶者の出産)」85.6%、「海外留学」84.3%など。

- 9分野86種の各ライフイベントを経験した人に対して、人生に対してよい影響・悪い影響があったかを単一回答でたずねた。

- 就学関連： 3位「海外留学」は、経験者自体は全体の7.0%と少ないが、経験者の評価が高く、84.3%が「よい影響を与えた」と回答した。
9位「子供の海外留学」も75.5%で、親にとっても、「人生にいい影響を与えた」イベントであることがうかがえる。
- 結婚関連： 他のイベントは総じて女性の方が「よい影響を与えた」割合が高いが、12位(自分の)「結婚(結婚生活)」は、男性71.7%に対し、女性70.2%とほとんど差がない。
一方、10位「子供の結婚」は、男性66.1%に対し、女性76.7%と、女性が10.6ポイント高い。
- カーライフ： 「車の免許取得」は男性68.5%に対し、女性75.7%と、女性の方が7.2ポイント高い。

■「人生にいい影響を与えた」スコアランキング上位※第1次調査86イベント中15位まで (第1次調査 各ライフイベント経験者/各単一回答)

・あなたがこれまでに経験したことのあるライフイベントについて、現時点でどのように評価していますか。時期を分けて複数回経験したことがある場合は、一番最近のことについてお答えください。

順位	ジャンル	ライフイベントの種類	経験率 (%)	全体	性別		スコア		ポイント
					男性	女性	人生にいい影響を与えた (与えると思う)	人生に悪い影響を与えた (与えると思う)	
1	【その他】	ライフワークといえる趣味活動	20.7	87.4	83.2	91.4	87.4%	12.2	0.4
2	【出産・育児】	出産(配偶者の出産)	42.7	85.6	82.8	87.4	85.6	13.9	0.5
3	【就学】	海外留学	7.0	84.3	76.3	88.8	84.3	15.0	0.7
4	【シニアライフ】	子供の出産(孫誕生)	11.5	81.9	76.1	85.7	81.9	17.9	0.1
5	【出産・育児】	妊娠(配偶者の妊娠)・出産準備	39.6	80.3	76.9	82.2	80.3	19.1	0.6
6	【その他】	学び・スクール・資格取得	27.2	78.7	72.3	83.2	78.7	21.0	0.3
7	【その他】	ペットを飼う	40.5	76.4	69.2	81.9	76.4	22.7	0.9
8	【その他】	ボランティア活動	15.4	76.3	73.0	78.9	76.3	23.1	0.6
9	【教育】	子供の海外留学	4.5	75.5	68.0	79.7	75.5	24.1	0.4
10	【シニアライフ】	子供の結婚	14.7	72.5	66.1	76.7	72.5	27.0	0.5
11	【その他】	車の免許取得	70.1	72.1	68.5	75.7	72.1	27.4	0.5
12	【結婚】	結婚(結婚生活)	55.6	70.9	71.7	70.2	70.9	26.3	2.8
13	【結婚】	プロポーズをする・受ける	44.0	70.2	68.9	71.2	70.2	28.4	1.4
14	【就業】	(就職を機に)一人暮らし	21.6	69.9	65.0	77.5	69.9	28.5	1.6
15	【出産・育児】	(子供の)保育園・幼稚園入園	39.8	69.8	63.9	74.2	69.8	29.9	0.3

【第2次調査より】ライフイベントが人生の幸福感に影響を与える年数

■“人生の幸福感に影響を与える年数”が長いライフイベントは、「結婚(結婚生活)」(31.7年)、「ライフワークといえる趣味活動」(30.1年)。

■全般に、女性の方が“影響を与える”と考える期間が長い傾向。

- 主な30ライフイベントの経験者に対して、それぞれのライフイベントが、“人生の幸福感に影響を与えた期間”と、“今後も与える見込み期間”をたずね、その合計の年数を算出した。

- 各ライフイベントの“影響を与えた+今後も影響を与える見込み期間”の合計を比較すると、「出産」「ペットを飼う」で、女性の方が4年以上長い。

■各ライフイベントが、人生における幸福感に影響を与えた期間・与えると思う期間の長さ※第2次調査30イベント (第2次調査 各ライフイベント経験者/各実数回答) ※数値はすべて平均(年)

・あなたが経験したことのあるライフイベントについて、それぞれのライフイベントが、あなたの人生における幸福感に影響を与え続けた期間はどれくらいでしたか。また、現時点も人生における幸福感に影響があると思う場合、この先どれくらい続くと思いますか。

		影響を与えた期間+見込み期間 (平均: 年)				平均(年)		
		0	10	20	30	全体	性別	
						男性	女性	
30のライフイベントの単純平均		15.2				15.2	14.4	15.7
就学	(ご自身の) 中学校受験	9.7				9.7	7.9	11.5
	(ご自身の) 大学・短大・専門学校入学	10.7				10.7	9.4	12.1
	アルバイト	4.6				4.6	4.3	5.0
	ゼミ・研究室	7.3				7.3	7.5	6.9
	海外留学	14.8				14.8	13.3	15.6
	就業	就職(就業)	12.7				12.7	13.4
(就職を機に) 一人暮らし		10.3				10.3	9.6	11.5
転職		8.5				8.5	9.0	7.9
起業(起業準備を含む)		15.9				15.9	15.1	18.3
復職		9.1				9.1	6.2	9.8
恋愛		13.9				13.9	12.2	15.8
結婚	同棲(結婚前同居)	10.6				10.6	10.4	10.7
	婚活、お見合い	10.5				10.5	11.8	9.4
	プロポーズをする・受ける	17.0				17.0	16.4	17.4
	結婚式	17.3				17.3	18.0	16.7
	結婚(結婚生活)	31.7				31.7	31.1	32.1
出産・育児・教育	妊娠(配偶者の妊娠)・出産準備	19.8				19.8	17.9	20.9
	出産(配偶者の出産)	26.7				26.7	23.8	28.6
	(子供の) ひな祭り・初節句のお祝い、七五三のお祝い	12.7				12.7	11.6	13.5
	(子供の) 保育園・幼稚園入園	10.9				10.9	10.5	11.2
	幼児教育、子供の習い事	11.0				11.0	10.0	11.7
住まい	26.0				26.0	24.2	27.7	
シニアライフ	18.5				18.5	16.4	19.8	
その他	ライフワークといえる趣味活動	30.1				30.1	31.5	28.8
	ボランティア活動	13.1				13.1	12.8	13.3
	学び・スクール・資格取得	13.1				13.1	12.3	13.7
	車の免許取得	16.9				16.9	17.8	15.6
	車の購入	19.5				19.5	20.1	18.6
	移住(検討を含む)	12.9				12.9	11.9	13.9
	ペットを飼う	19.2				19.2	16.8	21.1

※ ■男女を比較して長い方に網掛け

【第3次調査より】ライフイベントの捉え方

■60代に比較し、若い世代では 経験したライフイベントについて「経験するのが当然」と考える割合が低い。 特に【結婚】【出産・育児・教育】に関するもので差が大きい。

- 主な30ライフイベント経験者に対して、各イベントについてどの程度「経験するのが当然」だと捉えていたかをたずねた。

- 「経験するのが当然※」という回答は、30のライフイベント中21個で、60代のスコアが最も高い。(※「経験するのが当然のことだ」+「経験するのがある程度普通のことだ」の合計)
 - 60代と20代以下を比較すると、「(就職を機に)一人暮らし」「妊娠(配偶者の妊娠)・出産準備」「結婚(結婚生活)」「プロポーズをする・受ける」などでは20ポイント以上の差があり、20代以下における各イベント経験者で、「経験するのが当然」と考えた人が少ないことがわかる。
- 一方、若い世代の経験者が「経験するのが当然」とする割合が高いライフイベントをみると、「車の購入」「同棲(結婚前同居)」、「海外留学」は20代以下で、「転職」「復職」は30代で最も高いスコアとなっている。

■各ライフイベントに対する意見(第3次調査 各ライフイベント経験者/各単一回答)※第3次調査30イベント

・それぞれのライフイベントを経験する以前に、あなたはそのイベントをどのようなものだとして捉えていましたか。

※イベントごとに単一回答(経験するのが当然のことだ/経験するのがある程度普通のことだ/経験するかどうかはある程度個人の選択だ/経験するかどうかは全く個人の選択だ)

※グラフでは、「経験するのが当然のことだ」「経験するのがある程度普通のことだ」およびその合計のスコアのみ表記

(%)

「経験するのが当然のことだ」+「経験するのがある程度普通のことだ」の合計

ジャンル	ライフイベントの種類	経験するのが当然のことだ	経験するのがある程度普通のことだ	全体	年代別					B-Aの差
					A 18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	B 60-69歳	
【就業】	就職(就業)	48.0%	36.0	84.1	81.8	81.3	85.9	84.5	89.4	7.6
【出産・育児・教育】	(子供の)保育園・幼稚園入園	22.7	44.1	66.8	59.9	60.4	67.1	63.4	74.8	14.9
【シニアライフ】	子供の出産(孫誕生)	24.7	39.8	64.5	*	*	*	57.9	65.9	*
【恋愛】	恋愛	23.0	38.7	61.7	55.1	61.2	66.8	68.9	68.5	13.4
【就業】	(就職を機に)一人暮らし	22.2	39.2	61.4	50.3	57.3	63.0	62.9	72.4	22.1
【就学】	アルバイト	17.0	44.3	61.3	61.6	62.5	60.5	70.0	48.0	-13.6
【出産・育児・教育】	(子供の)ひな祭り、初節句のお祝い、七五三のお祝い	18.4	42.5	60.9	54.2	58.0	58.4	54.2	71.1	16.9
【就学】	(ご自身の)大学・短大・専門学校入学	19.4	40.8	60.2	63.5	50.9	57.7	73.3	64.7	1.2
【その他】	車の免許取得	20.3	39.7	60.1	60.9	57.5	54.7	64.4	64.8	3.9
【出産・育児・教育】	幼児教育、子供の習い事	18.0	39.6	57.6	*	52.5	53.3	50.9	68.8	*
【出産・育児・教育】	出産(配偶者の出産)	20.1	36.9	57.0	54.0	51.2	53.5	58.0	63.3	9.3
【出産・育児・教育】	妊娠(配偶者の妊娠)・出産準備	21.0	35.2	56.2	44.7	56.1	50.7	54.3	66.2	21.5
【結婚】	結婚(結婚生活)	18.2	37.7	55.9	48.1	47.7	53.7	53.7	69.2	21.1
【結婚】	プロポーズをする・受ける	17.3	38.3	55.7	51.2	48.5	52.2	54.0	74.5	23.3
【就学】	ゼミ・研究室	15.3	39.6	54.9	56.4	50.2	50.7	56.1	63.9	7.5
【結婚】	結婚式	16.1	37.5	53.6	55.3	39.4	57.6	48.1	64.3	9.0
【その他】	車の購入	17.9	32.4	50.3	56.8	46.5	45.3	53.9	52.4	-4.4
【その他】	ライフワークといえる趣味活動	18.2	29.5	47.7	49.2	45.8	38.6	46.7	56.4	7.2
【住まい】	家(土地や建物)の購入	11.4	29.2	40.6	45.0	37.7	37.2	35.7	46.9	1.9
【その他】	学び・スクール・資格取得	11.6	27.3	39.0	42.1	30.9	34.3	41.9	48.9	6.8
【就業】	転職	8.9	28.4	37.3	36.4	42.9	36.4	36.6	31.0	-5.4
【結婚】	婚活、お見合い	7.4	28.4	35.8	36.6	30.7	33.8	35.6	39.0	2.4
【その他】	ボランティア活動	8.1	26.4	34.5	32.7	30.7	28.9	34.1	40.7	8.0
【就学】	(ご自身の)中学校受験	10.5	23.2	33.7	42.5	28.9	24.2	18.9	47.1	4.6
【その他】	移住(検討を含む)	7.6	24.7	32.3	29.3	36.5	25.8	28.7	40.8	11.5
【就業】	復職	6.0	25.2	31.2	18.9	37.5	28.7	31.4	*	*
【結婚】	同棲(結婚前同居)	7.6	21.0	28.6	34.0	31.1	29.8	25.4	18.2	-15.8
【その他】	ペットを飼う	7.0	20.9	27.8	28.0	25.9	29.1	27.9	28.2	0.2
【就学】	海外留学	9.2	14.6	23.8	30.3	21.1	15.8	20.7	*	*
【就業】	起業(起業準備を含む)	9.2	11.0	20.1	*	20.9	16.6	21.7	23.4	*

※合計%の降順

※[*]のセルは、回答サンプル数が20未満のため、省略した

※項目ごとに最も高い年代に網掛け

【第3次調査より】ライフイベント別 “得られたこと”ランキング

■ライフイベントを通じて得られたことは“守りたい人・仲間ができた”、“未知の世界と出会った高揚感”、“ものの見方や考え方の大きな変化”が上位。

- 各イベントの経験者に対し、ライフイベントを「経験して得られたこと」をたずねた。

- 30イベントの平均では、人との出会いや未知の経験によるワクワク感など、[愛情]や[自信]に関する項目が上位。
- 就学関連：「技術・知識の習得」や、「仲間との関係」、「挑戦することの大事さ」など、全体傾向と異なる項目が上位。
- 結婚関連：恋愛では、「ものの見方や考え方が大きく変わった」がトップ。結婚では、「何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた」がトップ。加えて「ものの考え方の変化」や「自分らしい人生や生活が送れている実感」が上位。
- カーライフ：車の購入では、「自分らしいライフスタイル」が持てた実感や社会的な承認が上位。

■ライフイベントを経験して得られたこと(第3次調査 各ライフイベント経験者/各複数回答)※第3次調査30イベント

・それぞれのライフイベントを通じて、あなたはどのようなことを経験できましたか。または、その思いを新たにしましたか。以下の中から、あてはまるものを、すべてお選びください。

○ライフイベントの経験を通じて得られたこと(30イベントののべ平均) ※上位10位まで (%)

1位	◎何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた	11.6
2位	■自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした	11.0
3位	■ものの見方や考え方が大きく変わった	10.7
4位	◎成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた	9.7
5位	★自分らしいライフスタイルや生活を送ることができている実感を持てた	9.6
6位	★自分の人生を自分で作っているという実感を持てた	8.4
	□社会的に一人前であるという実感を持てた	
8位	★自分で自分の生き方を選んでいる実感を持てた	8.3
9位	■多少困ったときでも、「何とかなる」と思える経験ができた	7.2
10位	★今後、自分の人生が徐々に良くなっていくだろうという希望を持った	7.0

※記号はそれぞれ以下の因子に対応する項目 □承認 ◎愛情 ■自信 ★自律選択 ※平穩

【凡例】それぞれ以下の因子に対応する項目を表す。

- [承認] : 社会の一員として承認されている実感
- ◎ [愛情] : お互いに深く理解し助け合える人がいるという実感
- [自信] : 困難に挑戦して克服できるという自信
- ★ [自律選択] : 自律的に選択した人生を過ごしているという充足感
- ※ [平穩] : ネガティブな要素が少ない生活を送れている実感

○就学に関するライフイベント(抜粋) ※各イベントで得られたもの上位5位 (%)

(ご自身の) 大学・短大・専門学校入学		ゼミ・研究室		海外留学	
1位	□ 将来に生かせる技術や知識を身につけられた 17.6	1位	□ 将来に生かせる技術や知識を身につけられた 16.4	1位	■ 自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした 33.7
2位	■ 自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした 17.1	2位	◎ 周囲の人や仲間と深い関係を築けた 14.3	2位	■ ものの見方や考え方が大きく変わった 31.9
3位	◎ 周囲の人や仲間と深い関係を築けた 14.0		■ 自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした	3位	■ リスクを恐れず最初の一步を踏み出す経験ができた 24.7
4位	■ ものの見方や考え方が大きく変わった 12.8	4位	■ 難しいことに挑戦することの大事さがわかった 13.5	4位	■ 難しいことに挑戦することの大事さがわかった 22.5
5位	◎ 成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた 12.5	5位	◎ 成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた 11.6	5位	■ 多少困ったときでも、「何とかなる」と思える経験ができた 20.5

■各イベントを経験して得られたこと(選択肢)

※イベントごとに「得られたこと」を下記から複数回答

□承認…7項目

- ・自分が社会から必要とされている自覚を持てた
- ・周囲の人や仲間から一目置かれていると実感した
- ・社会的に一人前であるという実感を持てた
- ・周囲の人や仲間から感謝された
- ・自分が世の中に貢献できていると思うことができた
- ・将来に生かせる技術や知識を身につけられた
- ・周囲の人や仲間の成長を手助けできた

◎愛情…5項目

- ・成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた
- ・何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた
- ・周囲の人や仲間と深い関係を築けた
- ・周囲の人や仲間と、自分とどんな人間かを理解してもらえた

■自信…8項目

- ・難しいことに挑戦することの大事さがわかった
- ・自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした
- ・リスクを恐れず最初の一步を踏み出す経験ができた
- ・成功や失敗に関わらず、次の機会に生かすことができた
- ・過去の経験にとらわれずに物事に関わることができた
- ・ものの見方や考え方が大きく変わった
- ・理屈の通じない相手でも受け入れることができるようになった
- ・多少困ったときでも、「何とかなる」と思える経験ができた

★自律選択…7項目

- ・自分で自分の生き方を選んでいる実感を持てた
- ・自分の人生を自分で作っているという実感を持てた
- ・自分らしいライフスタイルや生活を送ることができている実感を持てた
- ・自分の世界や得意なところを見つけた
- ・今後進んでいく方向が明確になった
- ・今後、自分の人生が徐々に良くなっていくだろうという希望を持った
- ・努力すればいつか報われるだろうと思うことができた

※平穩…3項目

- ・悩みや不安の少ない生活を送れるようになった
- ・経済的な不安や心配事が少ない生活ができるようになった
- ・ストレスを発散できる生活ができるようになった

○恋愛・結婚に関するライフイベント(抜粋) ※各イベントで得られたもの上位5位 (%)

恋愛		結婚式		結婚(結婚生活)	
1位	■ ものの見方や考え方が大きく変わった 14.9	1位	◎ 何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた 14.3	1位	◎ 何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた 31.6
2位	◎ 何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた 14.2	2位	□ 社会的に一人前であるという実感を持てた 13.5	2位	◎ 成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた 19.6
3位	■ 自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした 12.4	3位	◎ 成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた 9.7	3位	■ ものの見方や考え方が大きく変わった 17.2
4位	◎ 成功や成長と一緒に喜べる人や仲間ができた・増えた 9.9	4位	★ 今後、自分の人生が徐々に良くなっていくだろうという希望を持った 9.6	4位	★ 自分の人生を自分で作っているという実感を持てた 15.9
5位	■ 成功や失敗にかかわらず、次の機会に生かすことができた 8.2	5位	★ 自分の人生を自分で作っているという実感を持てた 8.0	5位	★ 自分らしいライフスタイルや生活を送ることができている実感を持てた 15.0

○自動車に関するライフイベント(抜粋) ※各イベントで得られたもの上位5位 (%)

車の免許取得		車の購入	
1位	□ 将来に生かせる技術や知識を身につけられた 12.8	1位	★ 自分らしいライフスタイルや生活を送ることができている実感を持てた 13.8
2位	★ 自分らしいライフスタイルや生活を送ることができている実感を持てた 9.4	2位	■ 自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした 8.0
3位	□ 社会的に一人前であるという実感を持てた 9.3		□ 社会的に一人前であるという実感を持てた
4位	■ 自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした 9.0	4位	※ ストレスを発散できる生活ができるようになった 7.5
5位	■ 難しいことに挑戦することの大事さがわかった 4.6	5位	★ 自分で自分の生き方を選んでいる実感を持てた 5.1

【第3次調査より】人生に『幸せ感』をもたらす要素

■現在の状態に対する自己評価のうち、『現在の幸せ感』との間に最も高い相関がみられたのは、[自律選択]因子(自律的に選択した人生を過ごしている充足感)。

- 『現在の幸せ感』と、その構成要素を明らかにする目的で、自分と社会・周りの人たちとの関わりや、人生の先行き感などの『現在の自分の状態』についての30項目を、それぞれどの程度あてはまるか5段階で評価してもらった。
- 5段階の回答に対して得点を与えて因子分析を行い、「現在の状態に対する自己評価」についての5因子を得た。各因子の詳細は下表のとおり(主因子法・プロマックス回転/SPSSを使用)。

- 『現在の自分の状態』について得られたのは、「承認」「愛情」「自信」「自律選択」「平穩」の5因子。
- 上記5因子と、『現在の幸せ感』(10~1点)との相関係数をみると、いずれの因子ともある程度相関がみられるが、「自分で自分の生き方を選んでいる」など、自律的に選択した人生を過ごしている充足感を示すと考えられる[自律選択]因子との相関が最も高く、0.60となった。次いで、[平穩]因子や、[愛情]因子との相関が高い。

■『現在の自分の状態に対する自己評価』の因子分析と『現在の幸せ感』との相関(第3次調査 全体/単一回答)

- ・以下の項目についてあなたはどの程度あてはまりますか。(よくあてはまる/ある程度あてはまる/どちらともいえない/あまりあてはまらない/まったくあてはまらない の5段階の単一回答)
- ・5段階の回答に対して得点を与え、因子分析を行った。(SPSSを使用し、主因子法・プロマックス回転を用いた)

	因子負荷量				
	1	2	3	4	5
自分が社会から必要とされている自覚がある	0.835	0.001	-0.088	0.084	0.013
周囲の人や仲間から一目置かれている	0.733	0.005	0.078	-0.079	0.042
社会的に一人前であるという実感を持っている	0.657	-0.019	-0.084	0.201	0.044
周囲の人や仲間から感謝される機会が多い	0.639	0.324	0.009	-0.108	-0.039
自分が世の中に貢献できていると思う	0.603	0.085	0.123	0.105	-0.109
将来に生かせる技術や知識を身につけている	0.583	-0.164	0.256	0.122	-0.052
周囲の人や仲間の成長を手助けできている	0.483	0.341	0.098	-0.088	0.031
成功や成長と一緒に喜べる人や仲間がいる	0.053	0.762	-0.105	0.115	0.003
何をさせても守りたい人や仲間がいる	-0.102	0.759	-0.038	0.094	-0.076
周囲の人や仲間と深い関係を築けている	0.175	0.641	0.054	-0.118	0.106
周囲の人や仲間のことをよく理解することができる	0.157	0.590	0.160	-0.090	-0.010
周囲の人や仲間と、自分がどんな人間かを理解してもらっている	0.168	0.533	-0.057	0.041	0.127
難しいことに挑戦することもいとわくない	0.220	-0.171	0.783	-0.083	0.033
自分の知らないことや世界に出会うワクワクする	-0.117	0.179	0.606	0.127	-0.119
リスクを恐れず最初の一步を踏み出すことができる	0.207	-0.138	0.599	0.045	0.116
成功や失敗に関わらず、次の機会に生かすことができる	0.096	0.135	0.438	0.216	-0.025
過去の経験にとらわれずに物事に関わることができる	0.176	0.041	0.384	0.050	0.176
ものの見方や考え方が大きく変わった経験がある	-0.096	0.322	0.379	0.188	-0.277
理屈の通じない相手でも受け入れることができる	0.167	0.106	0.376	-0.239	0.269
多少困ったときでも、「何とかする」と思える	-0.178	0.160	0.349	0.308	0.154
自分で自分の生き方を選んでいる	-0.046	0.015	0.066	0.708	0.059
自分の人生を自分で作っているという実感がある	0.315	-0.051	-0.025	0.643	-0.033
自分らしいライフスタイルや生活を送ることができる	-0.023	0.105	-0.023	0.604	0.189
自分の世界や得意なことを見つけている	0.158	0.026	0.318	0.383	-0.109
今後進んでいく方向が明確である	0.294	0.008	0.061	0.328	0.174
今後、自分の人生が徐々に良くなっていくだろうという希望を持っている	0.183	0.120	0.057	0.265	0.248
努力すればいつか報いられると思う	0.171	0.245	0.100	0.229	0.013
悩みや不安の少ない生活を送っている	-0.058	-0.066	0.002	0.064	0.871
経済的な不安や心配事が少ない	0.213	-0.051	-0.104	0.031	0.655
ストレスを発散できる生活を送っている	-0.163	0.131	0.008	0.375	0.465

※主因子法・プロマックス回転 ※因子負荷量が ■0.7以上 ■0.5以上 ■0.3以上のものに網掛け

『現在の自分の状態に対する自己評価』因子	承認	愛情	自信	自律選択	平穩
	社会の一員として承認されている実感	お互いに深く理解し助け合える人がいるという実感	困難に挑戦して克服できるという自信	自律的に選択した人生を過ごしている充足感	ネガティブな要素が少ない生活を送っている実感
『現在の幸せ感』との相関係数	0.44	0.55	0.40	0.60	0.56

【参考】現在の幸せ感(第1次調査 全体/単一回答)

・あなたは今現在、どの程度、幸せだと感じていますか。

	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	平均(点)
凡例											
全体	7.1%	9.5	22.8		19.6		15.4	10.5	5.0	4.4 2.0 3.7	6.6
男性	5.4%	7.1	19.5		20.1		17.4	11.7	5.8	5.4 2.5 5.0	6.3
女性	8.8%	11.8		26.0		19.1		13.4	9.2	4.2 3.4 1.5 2.4	7.0

参考：【第3次調査より】[自律選択]感の得られるライフイベントとは

■各ライフイベント経験者において、経験することで[自律選択]感が得られたとする割合が高いライフイベントの上位は、 「起業(起業準備含む)」「ライフワークといえる趣味活動」「海外留学」「結婚(結婚生活)」「(就職を機に)一人暮らし」など。

- 経験したライフイベントごとに、そのライフイベントを経験したことによって『得られたこと』を評価してもらった。
- ライフイベントの評価項目を、『現在の自分の状態に対する自己評価』の[承認][愛情][自信][自律選択][平穩]の5因子に対応するグループにわけ、各因子に含まれる項目の、出現率の平均を算出した。

- 上記に「家(土地や建物)の購入」「復職」「学び・スクール・資格取得」等が次ぐ。これらのライフイベントを経験することで、“自律的に選択した人生を過ごしているという充実感が得られたという評価をしていることがわかる。
- 就学関連：「海外留学」は、[自信]のスコアが30ライフイベント中、最も高い。
- 結婚関連：「結婚(結婚生活)」では、[愛情]に加えて[自律選択]のスコアものべ平均に比べて高い。

■ライフイベントを通じて得られたこと(第3次調査 各ライフイベント経験者/各複数回答)※第3次調査30イベント

・それぞれのライフイベントを通じて、あなたはどのようなことを経験できましたか。またはその思いを新たにしましたか。
以下の中から、あてはまるものを、すべてお選びください。

各因子に含まれる項目の出現率の平均(%)

		承認	愛情	自信	自律選択	平穩
30イベントののべ平均		4.5	7.0	6.6	7.0	3.7
就学	(ご自身の)中学校受験	1.6	3.5	6.6	6.4	1.2
	(ご自身の)大学・短大・専門学校入学	5.4	8.2	8.6	8.5	2.2
	アルバイト	6.4	4.2	7.2	3.8	3.8
	ゼミ・研究室	4.9	8.7	8.2	6.1	1.8
	海外留学	5.3	7.2	20.2	11.9	2.1
就業	就職(就業)	12.1	7.0	10.4	8.2	7.3
	(就職を機に)一人暮らし	6.6	4.0	9.6	10.2	5.0
	転職	7.0	4.3	10.6	8.3	3.3
	起業(起業準備を含む)	8.7	5.0	13.1	15.2	5.9
	復職	8.5	7.1	9.5	9.7	5.8
恋愛	恋愛	2.5	8.7	7.5	4.9	3.4
結婚	同棲(結婚前同居)	2.1	9.6	6.1	6.2	3.8
	婚活、お見合い	1.6	4.8	5.5	5.4	1.7
	プロポーズをする・受ける	2.1	9.3	4.6	7.5	3.9
	結婚式	3.2	7.7	3.5	5.8	1.9
	結婚(結婚生活)	4.8	13.3	7.6	11.1	7.3
出産・育児・教育	妊娠(配偶者の妊娠)・出産準備	4.1	13.3	6.6	8.3	1.8
	出産(配偶者の出産)	4.2	15.2	6.7	8.5	2.0
	(子供の)ひな祭り、初節句のお祝い、七五三のお祝い	2.2	6.5	2.4	4.3	1.7
	(子供の)保育園・幼稚園入園	2.7	8.9	4.7	4.4	1.4
	幼児教育、子供の習い事	2.9	6.0	4.7	3.5	1.8
住まい	家(土地や建物)の購入	3.6	2.4	4.7	9.8	5.7
シニアライフ	子供の出産(孫誕生)	4.0	12.3	5.0	5.8	4.2
その他	ライフワークといえる趣味活動	5.7	8.7	10.3	14.3	10.1
	ボランティア活動	11.6	8.3	9.1	5.1	2.3
	学び・スクール・資格取得	6.3	3.9	8.1	9.1	3.0
	車の免許取得	4.0	1.0	3.7	3.9	2.6
	車の購入	2.6	1.0	3.0	4.6	4.2
	移住(検討を含む)	2.6	3.0	6.4	7.9	2.6
	ペットを飼う	1.3	5.2	3.7	4.0	8.2

※30イベントののべ平均と比較して、 ■10ポイント以上高い ■5ポイント以上高いものに網掛け

【参考資料】リクルートマーケティングパートナーズ 3 総研所長による考察

ライフイベントを通じて得られる「人との出会い」や「レジリエンス(逆境力)」。人生を自ら選択していく充実感こそが、幸せにつながっている。

本調査では、ライフイベントの実態と、人生における幸福感の把握を目指した。

人はライフイベントを通じて“大切な人や仲間との出会い”や“未知の世界との出会い”、“困難を乗り越える力”などを得ていることがわかった。ライフイベントには選択的に経験するものと、社会的関係性の中で受動的に経験するものがあるが、おおむねその後の人生により影響を与えていた。また、「現在の自分状態に対する評価」から得た5因子の中でも、「自律選択」因子が最も人生の幸福感に影響を与えていたことがわかった。ライフイベントの選択を含め、自律的な選択により、自分らしい生活や人生を送れているという充実感こそが“幸せ感”につながっているようだ。(調査担当:横山幸代)

「リクルート進学総研」

所長 小林浩

「主体的な進路選択を支援していくことが教育業界の使命」

- ・「大学・短大・専門学校への入学」は、技術や知識を身につけることはもちろん、人との出会いが得られたことが大きいことがうかがえる。「ゼミ・研究室」もほぼ同様の項目が上位に挙げられているが、「難しいことに挑戦することの大事さ」が上位に来ていることが興味深い。
- ・今後のグローバル化に向けて、海外留学の推進が話題となっている。「海外留学」は人生により影響を与えたと回答した率が、すべてのイベントの中でも高くなっていることに注目したい。また、「リスクを恐れず最初の一步を踏み出す」、「難しいことに挑戦することの大事さ」などの人間的な成長を促す経験が得られていることがわかる。
- ・進学や留学は、得られた経験として「自分の知らないことや世界に出会ってワクワクした」が上位となっている。受け身ではなく、主体的に進学、留学を選択することによって、より多くの人々がワクワクした未来を考えられるような学びの機会を増やしていきたい。

「リクルートブライダル総研」

所長 鈴木直樹

「“結婚は、人生を切り開いていける幸せ”という価値観」

- ・「結婚をするのは当然である」という価値観は、世代別にみると60代に比較して若い世代では低い結果となった。裏を返せば、恋愛や結婚に対して、ひとつひとつ、自分や相手と向き合いながら、選択的にやっている人が増えているということもあるかもしれない。
- ・「結婚(結婚生活)」を経験することで得られたことの上位は、「何をさておいても守りたい人や仲間ができた・増えた」ことはもちろん、「自分の人生を自分で作っているという実感」や「自分らしいライフスタイルや生活ができていくという実感」が得られたという回答が多かったのも、次世代の結婚に対する価値観の兆しを感じさせる結果だった。
- ・次世代の結婚や結婚式をよりよいものにするために、若い世代の人生を切り開くお手伝いをしていきたいと考えている。

「リクルート自動車総研」

所長 後藤貴功

「もっとたくさんの人に、“精神的自由が手に入る”カーライフの真価を伝えたい」

- ・免許取得は、大人の証、成人への第一歩となるライフイベントであると捉えられていることが調査上でも明らかになった。
- ・免許の取得は、一生涯有効な技術や知識を身につけたことによる自信・成長感に寄与しつつ、広く社会的な承認を得られたこと、移動の自由を行使し、自分らしいライフスタイルを手に入れられる権利を得たことなどの側面から人生の幸せ感に影響を与えている。
- ・車の購入は、まさに移動の自由を手に入れたことをベースに、自分らしいライフスタイル、知らない世界との出会いなどが実現でき、さらにはドライバーとしての社会的な立場を認識しつつ、自分で自分の進む道を自由に決められる＝自分の生き方を選んでいる実感をも高めていると考えられる。
- ・車を手に入れるということは、単なる移動手段を手に入れるにとどまらず、移動の自由の権利を自在に行使できる立場を得ることで、「自分の生き方を選んでいる」といった精神的自由をも手にできることにつながっており、それこそがカーライフの真価と考えられる。

(株)リクルートマーケティングパートナーズ 3総研合同調査について

○リクルート進学総研(<http://souken.shingakunet.com/>)

○リクルート ブライダル総研(<http://bridal-souken.net/>)

○リクルート自動車総研(<http://www.recruit-mp.co.jp/carsouken/>)

の3総研合同で、次世代のライフイベントに関する調査研究活動の一環で実施いたしました。

◆調査内容に関するお問合わせ：リクルートマーケティングパートナーズ 総研グループ (<http://www.recruit-mp.co.jp/service/souken.html>)